

国民年金のお知らせ

平成25年10月分から
年金額が改定されました

平成25年9月までの年金額は、平成12～14年度にかけて物価下落にかかわらず、年金額を据え置いたことで、本来の水準よりも2・5パーセント高い水準となっていました。平成24年の法律改正で、平成25年10月、平成26年4月および平成27年4月に段階的に高い水準を解消することで、年金財政の改善を図るとともに将来受給者となる若い世代にも考慮して、世代間の公平が図られることとなりました。

このため平成25年10月分以降の年金額は、4月から9月までの額から1パーセントの減額改定が行われました。平成26年4月に1パーセント減額、平成27年4月に0・5パーセント減額が行われる予定です。

改定後の年金額のお知らせ（はがき）は、12月13日の支払通知と一体となったもので、12月4～7日の期間に順次、日本年金機構から年金受給者に宛て送付されます。

あなたの年金記録
もう一度ご確認を

日本年金機構では、「年金記録問題」の解消に向けて、「ねんきん定期便」などを送付し年金記録の確認（年金記録の持ち主探し）をさまざまな方法で行っています。また、全国で約2134万件の持ち主が確認できていません。記録漏れが見つかり年金額が増えた方があります。あなたの年金記録はもちろん、あなたの父母、祖父母など既に年金を受給している方の年金記録についても、ぜひ、確認をお願いします。

年金記録に「漏れ」や「誤り」があるのではと気付いた方は、豊岡年金事務所に相談してください。

▼年金記録が見つかった例

- ・若い頃に勤めていた記録
- ・結婚前の旧姓で登録されていた記録
- ・名前の読み方が誤って登録されていた記録



年金記録の確認は
「ねんきんネット」が便利

年金記録が手元にないときは、パソコンから日本年金機構のホームページ「ねんきんネット」の利用登録を行うと、24時間いつでも最新の年金記録を確認することが出来ます。利用登録を行うとユーザーIDが郵送されます。詳しくはねんきんネットで検索してください。

パソコンを利用していない方は、専用ダイヤルで申し込みください。後日郵送されます。

また、豊岡年金事務所や市役所市民課・各支所市民福祉係の窓口でも申込みを受け付けています。申込みの際は、下記「豊岡年金事務所からのお知らせ」欄④のとおり、身分証明などの準備をしてください。

▼ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル

☎0570-0581555
050,070で始まる電



《受付時間》

話の方は
☎03-6700-1144

平日 午前9時～午後8時
第2土曜日 午前9時～午後5時
※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日は利用できません。

所得が少ない、失業中であるなどの事情で保険料が未納になっていませんか？
本人の申請で保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。

免除・猶予の承認を受けるには一定の要件があり、失業に伴う申請には「雇用保険受給資格者証」などの添付書類が必要となります。

現在は、平成25年7月から平成26年6月までの保険料について、受け付けています。

申請窓口は市役所市民課および各支所市民福祉係です。添付書類など詳しくは、事前に問い合わせてください。



豊岡年金事務所
からのお知らせ

年金相談窓口を次のとおり時間延長します。

④お越しの際には、年金手帳など基礎年金番号の分かるものと身分証明を持参してください。

なお、代理者のときは、対象者の年金手帳など基礎年金番号の分かるもののほか、委任状と代理者の身分証明を準備してください。

- 12月7日(土)は
午前9時30分～午後4時
- 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・24日(火)は
午前8時30分～午後7時

●電話での問合せ

ねんきんダイヤル
☎0570-051165
IP電話・PHS
☎03-6700-1165

●年金個人情報サービス
日本年金機構ホームページ
アドレス
<http://www.nenkin.go.jp/>

《問合せ》

- ▽日本年金機構 豊岡年金事務所 ☎22-0948
- ▽市民課市民係 ☎21-9015 または各支所市民福祉係

ふるさとづくりのために
環境経済に取り組んでいます！

丸萬中源株式会社(上佐野)

「コウノトリ育む農法の米を使用したお米めんなどの販売」

「環境を良くする事業で経済効果が生まれることにより、環境と経済は互いに発展し合う」。このような環境経済型事業に取り組む企業にインタビューします。

《問合せ》環境経済課経済係 ☎ 23-4480



「コウノトリ育む農法の米を使用した米粉、米めんなどを開発したきっかけは？」

コウノトリ環境経済コンソーシアム(※注)の課題の一つに、コウノトリの餌場を増やすため、「コウノトリ育む農法」をさらに拡大し、生産物を加工販売して利益を上げること、環境と経済を循環させるというものがありません。

「販売状況は？」

米粉は、市内の飲食店で、パンや菓子に使用されており、好評です。

「お米めん」は、土産用として、コウノトリ本舗とたじまんまで販売されているほか、カ



▲お米めん〔(上)だし付、(下)麺のみ〕

フェや城崎の旅館・温泉施設などでも利用されています。また、四国・中国・近畿で展開している若い世代に人気の生協「コープ自然派」でも販売されています。

「お米めん」の味や価格は？」

価格は、2人前で400円程度です。打ち立ての麺を、すぐ袋に詰めて販売している

ため、米の豊かな風味が楽しめます。

食べ方は、

そうめんのようにだしをつけて食べるのが一般的ですが、パスタなどにして食べてもいいです。



「今後の展開は？」

現在、新製品として、コウノトリ育むお米を使った米麴(こむぎ)や、これを使用したスルメイカの麴漬(すまい)け、但馬の食材を使った「塩こうじカレー」を開発中です。

また、「お米めん」は、製法を改善し、低コストで製造できるように、製造メーカーと共同研究しています。1人前100円〜150円程度での販売を目指しています。

※詳細は、問い合わせください。
☎ 23-7222
<http://www.marumannakagen.com/>

(※注)コウノトリ環境経済コンソーシアム：豊岡の地に根ざした環境と経済が共鳴するビジネスの企画・立案・支援およびその実施などを目的として設立された組織

事業承継を考える

事業承継の手順について

「事業承継」は、開始から完了までに5〜10年間が必要といわれています。



長い期間が必要な事業承継の基本的な手順として

- ① 事業承継対策の重要性：経営者が事業承継の計画的取組みの必要性を認識する。
- ② 現状の把握：会社の現状(ヒト、モノ、カネ)、経営者の資産などの現状、後継者候補をリストアップする。
- ③ 事業承継の方法・後継者を確定する。
- ④ 事業承継計画の作成：中長期の経営計画に事業承継の時期、具体的な対策を盛り込んだもの。
- ⑤ 関係者の理解、後継者教育、株式保有状況の把握(法人のみ)などが挙げられます。

事業承継を短期間で実現させるには無理困難が生じます。事業承継は、会社を設立した

ときから始まるといわれます。会社を経営している限り、後継者問題は必ず起こるものです。経営だけでなく事業承継を認識する事も経営者の資質であると考え、事業承継の重要性を深く認識しましょう。たとえ手順通りでなくても、できるところから無理なく一つ一つ問題をクリアする事が、事業承継を成功させる事につながります。



事業承継問題で悩んでいる方は、まずは「豊岡市事業承継支援ネットワーク」に相談してください。

【豊岡市事業承継支援ネットワーク】

後継者問題による廃業を防ぎ、円滑な事業承継を支援することを目的に、平成24年11月に設置しました。

《問合せ》豊岡市事業承継支援ネットワーク事務局 (環境経済課内)
☎ 23-4480